

□みぎ □ひだり □腎 □尿管 結石 体外衝撃波結石破砕術を受ける患者様へ

【患者様用クリニカルパス】

ＩＤ： 患者氏名： 様

	入院当日 月 日（治療前）	入院当日 月 日（治療後）	退院日 月 日
目標	治療の必要性が理解でき、治療にのぞむことができる	痛みや発熱、血尿がなく過ごすことができる	退院後の過ごし方がわかる
説明指導	治療について説明をします。 看護師が入院中のオリエンテーション(説明)をします。 	医師から治療後の結石の状態について、説明があります。 	レントゲン検査後、医師から結石の状態と今後の治療方針について説明があります。 退院後の注意点についてパンフレットを用いて説明をします。
治療 処置 点滴	点滴をします。 病状により、破砕前にステントを留置（または交換）する場合があります。	治療後、点滴の中に止血剤を入れます。 	
検査	治療に向けて血液検査、レントゲン写真（胸部・骨盤部）、心電図があります。  		朝食前に骨盤部のレントゲン写真を撮影し、結石の状態を確認します。
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。（中止する薬がある時は説明します。）		必要時、内服薬が処方されます。 
生活行動 安静度	特に制限はありません。 		
排泄		治療後に血尿になる場合があります。 水分を多めに飲んでもらっても血尿が濃くなったり、尿の出が悪い時は、看護師にお知らせください。	
清潔			退院後は入浴ができます。 ※出血予防のため熱いお風呂や長風呂は避けましょう。
食事	昼食は食べることができません。 水分は摂取してもかまいません。	昼食は、治療終了後にパンとジュースが出ます。 夕食から米飯になります。 	レントゲン検査後、朝食を食べます。 
その他		痛みが強いときは教えてください。 排石を促すため、水分を十分摂り適度に体を動かしましょう。 	退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
泌尿器科